

せんだん

岩国市立米川小学校だより

令和6年度 No.10 2月1日発行

米川小学校長

米川小ゆるキャラ
「せんちゃん・だんちゃん」



〈周東町全小中学校教育目標〉

「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成」

弱い心の鬼を 追い払え！？ いや 乗り越えよう！

今年の節分は、立春の影響で2月2日だそうです。節分には豆まきを行った経験がある人も多いのではないのでしょうか。邪気を払うために「鬼は外、福は内」と掛け声をかけた人もいます。また、年の数だけ豆を食べる人もいないですか。日本では昔から行われてきた、伝統的な行事の一つです。



私たちは自分の心の弱さを「悪」ととらえがちです。できないよりできる方がいいし、苦しいより楽な方がいいからだとは私は考えます。しかし自分自身を振り返ってみても、これができないとかもっとこんな自分になりたいという思いは、絶えず抱えています。理想が見えているからこそ、自分にない部分が劣等感となります。人にはそれぞれ長所と短所があって、実は両方なくてはならないものではないかなと考えるようになりました。それは、自分の弱さを知っている人は、人に対して優しくなれるからです。思うようにできないつらさを知っているから、人の努力を応援できる人になれるのではないのでしょうか。

タイトルにある前半部分の「弱い心の鬼を追い払え！」。これは、節分の時期になると、私が子供達によく投げかけた言葉です。自分の中の鬼を追い出すことで、よい自分でいっぱいにしてほしいという願いを込めた言葉です。よい部分を増やすためには、まず弱い自分を知ることから始まると思います。弱い自分を認めた上で、どう変わりたいか考えることが大切です。自分の短所を理解した上で、では何ができるのかどうすればよいのか考えていくことが、次なるステップに続いていくのだと思います。だから今、私が伝えたいのは「追い払え！」よりも「乗り越えよう！」ではないかと思うのです。

3学期のまとめの時期が始まって、一月たとうとしています。子供達はできるようになったこととまだできていないことを、いろいろな場面で振り返りつつ毎日を過ごしています。どちらも大事な一面です。どちらもしっかり認め、できていることには自信をもって、できていないことには正面から向き合っ、「では、どうしていこうかな」と考えられる子供になってほしいと願っています。今年度もあと二月です。悔いを残さない過ごし方を全校で進めたいと思います。

2・3月のおもな行事予定

2月 3日 (月)	クラブ (3年見学)	3月 4日 (火)	全校5校時授業 (3/7まで)
5日 (水)	一日入学		
19日 (水)	参観日、学級懇談会 CS会議	17日 (月)	卒業式準備 6年給食終了
28日 (金)	6年生を送る会	18日 (火)	卒業式
		21日 (金)	給食終了
		24日 (月)	修了式
		28日 (金)	離任式



アスリート先生に学ぶ会

パラアスリートの市岡智浩さんを講師に迎え、視覚障害について知るとともに、生きる姿勢について考える時間となりました。

最後に語られた言葉「あきらめず、くふうして練習すれば何でもできる！」は、誰にでも通じる言葉であり、苦手なことやできないことがあっても工夫次第でできるようになる前向きな考え方を忘れてはいけないことを教えていただきました。



学校保健安全委員会



学校の方からは2回実施した体力テストの結果分析と、メディアコントロール週間から見えてきた課題について報告しました。学校医の先生方からは、本校の実態や岩国市の状況から指導助言をいただきました。

子供達の心身の健康を願って学校と家庭が連携していかなくてはならないと意識を再確認する、有意義な会となりました。

不審者対応防犯学習

不審な人が校舎内に侵入してきた想定で避難訓練を行い、その後声掛け事案対応訓練をしました。不審者かどうか見分ける最初の手がかりは、挨拶をしたときに返してくるかだそうです。「いかのおすし」を合言葉に対応の仕方を学びました。



なわとび集会

なわとび集会Ⅰでは、短縄で前跳びと他1種目に挑戦しました。なわとび集会Ⅱでは、長縄で縦割り班チャレンジとクラスチャレンジが行われました。集会までに個人や学級、縦割りの班で練習に取り組み、当日は成果を発揮できました。



学校だよりのご意見・ご感想は、いつでもご連絡ください。（米川小：84-0607）